

研究機関名	岐阜大学				
プログラム名	虫や花の気持ちで自然観察・デジタルカメラで時間の速さを変えて見てみよう！				
先生（代表者）	川窪伸光(かわくぼのぶみつ)・岐阜大学応用生物科学部・教授				
自己紹介	幼い頃から、観察・実験が大好き。小学生のころ、いつも、わくわくする体験や、おどろきの発見を求めています。外で遊ぶのが大好きで、花や虫を観察しては、家にもどって図鑑を調べ、また外で確認してました。それを繰り返しているうちに、生物学の道にすすみました。いまでも、野外観察が大好きで、花と昆虫の生態的關係を勉強しています。				
開催日・募集対象	2021年 8月 22日(日)	受講対象者	小学校 5・6年生	募集人数	20名
集合場所・時間	岐阜大学応用生物科学部 101 多目的ホール	(集合時間)	12:00		
開催会場	岐阜大学応用生物科学部 101 多目的ホール 住所:〒 501-1193 岐阜市柳戸 1-1 アクセスマップ URL: http://www.abios.gifu-u.ac.jp/access/campusmap.html				
内 容					
<p>私たちはヒトという生物の1種で、自然を感じ取れる能力には限界があります。だから、虫たちの素早い動きは、よく見えないうし、逆に、ものすごくゆっくり動く植物たちの動きには、気づかないことが多いのです。そこで、このプログラムでは、1秒間に何百枚も写真が撮れるデジタルカメラ(高速度カメラ)を使って昆虫たちの動きをゆっくりにして観察してみます。実習では、みんな全員に高速度カメラで虫の動きなどを高速度撮影してもらいます。</p>					
			キツリフネに訪れるトラマルハナバチ		
持 ち 物			特 記 事 項		
<p>筆記用具・帽子・軍手・タオル。 虫除けスプレー。持っていれば、虫眼鏡(ルーペ)。マスク。</p>			<p>野外に出て観察しますから、運動靴で、動きやすい長袖・長ズボンの服で来てください。 新型コロナ感染拡大防止のため、教室内講義中、また野外活動中もマスクの着用をお願いします。</p>		

スケジュール

新型コロナ感染拡大防止のため、昼食(会食)をスケジュールには入れず、午後の短時間で実りある楽しいスケジュールにしました。このプログラムでは、室内講義に非常に広い講義室ホールを使用し、野外活動場所も林内に広く確保しています。雨天時は、非常に広い講義室ホールで、捕獲飼育している昆虫を観察撮影します。

12:00-12:30 受付(集合場所:応用生物科学部 101 多目的ホール)

12:30-12:50 開講式(学部長挨拶、全体説明、科研費の説明)

12:50-13:35 講義「花と虫の動きをさぐる(講師 川窪伸光)」

(15分休憩)

13:50-14:50 実習「虫を高速度撮影してみよう！」(岐阜大学構内実験林)

(15分休憩)

15:05-15:30 質疑応答(教室にて受講者が撮影した動画を鑑賞解説。意見交換)

15:30-16:15 修了式(感想文, アンケートの記入, 未来博士号の授与)

16:30 終了・解散

課題番号	21HT0106	分野	生物・自然	キーワード	昆虫, 花, カメラ, 野外観察, 高速度撮影
------	----------	----	-------	-------	-------------------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	応用生物科学部総務係・市原 幹乃(いちはら みきの)
住所	岐阜県岐阜市柳戸1番1
TEL番号	058-293-2832
FAX番号	058-293-2840
E-mail	gjab00008@jim.gifu-u.ac.jp
申込締切日	2021年7月16日(金)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2006年度 ~ 2008年度	挑戦的萌芽研究	18657009	花信号機能解明のための送粉昆虫の花接近飛行3D解析
2011年度 ~ 2013年度	挑戦的萌芽研究	23657065	降雨に対抗する植物の開花適応戦略の解明
2014年度 ~ 2016年度	基盤研究(C)(一般)	26440237	花蜜分泌の非破壊的かつ継続的観察に基づく送粉報酬生産の解析



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000060204690>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。